



偉人への第一歩

主幹教諭

蒸し暑い日々が続く7月。せっかくの夏休みだからと普段行かない場所へ遠出をしたり、家族で旅行を計画したりと楽しみなことが増える時期です。また熱中症にならないように自宅で過ごす時間が長くなる人もいるでしょう。一学期最終日。多くの教員は、長期休業を前に「有意義な夏休みを過ごしてください」と伝えて生徒を家に帰します。皆さんにとって、「有意義な夏休み」とはどんな夏休みでしょうか。

7月3日より、20年ぶりに新しい紙幣の発行が開始されました。特にお札に描かれる人物については、2023年4月14日に日銀からデザインが公開されて以来、テレビ番組や書籍などでも話題にされ続けています。1万円札は渋沢栄一、5千円は津田梅子、千円札は北里柴三郎に変更されましたが、実際に手に取った方はまだまだ少ないでしょう。特に旧1万円札の福沢諭吉からの変更は40年ぶりとなり、馴染み深い絵柄が変更されたと実感するのにまだまだ時間がかかりそうです。

紙幣に印刷される人物の選定基準を知っていますか。財務省より、「精密な写真」が入手でき、「品格のある肖像」であり、そして「業績が広く認められた」人物であることが条件であると公表されています。渋沢栄一は日本初の銀行の設立や500を超える会社の設立に関わった「近代日本経済の父」。津田梅子は日本初の女子留学生であり津田塾大学の創立者となった女子教育の先駆者。北里柴三郎は野口英世ら著名な医師たちの師匠であり伝染病予防や細菌学の発展に大きく貢献した「近代医学の父」。それぞれの分野で歴史に燦然と輝く功績を残した偉人たちであり、新紙幣の顔となるのも納得です。

国民に知られているほどの業績を残す人物ともなると、それぞれの生涯で残した名言も数多く存在します。そして、分野は違えど、どの人物も「基礎」や「信念」を大切にしていることがわかります。

「偉業をなそうと思うなら、その基礎をしっかりと固めなさい。」—北里柴三郎

「高い志と熱意をもち、少数だけでなく、より多くの人々との共感をもてれば、どんなに弱い者でも事を成し遂げることができるでしょう。」—津田梅子

「夢なき者は理想なし 理想なき者は信念なし 信念なき者は計画なし 計画なき者は実行なし 実行なき者は成果なし 成果なき者は幸福なし ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず。」—渋沢栄一

理想や夢をもち、基礎を固めることの大切さを改めて感じさせる言葉の数々。全ての偉人も、最初は生徒の皆さんと同じ中学生でした。そこから、他人から笑われるような大きな夢を抱き、千里の道の先にある目標に向けて一步一步基礎を固め、その結果として「偉業」がなされてきたのです。

新しい紙幣に変わるこの機会に、今一度自分の理想と向き合い、それを実現するための第一歩を踏み出せる、そんな充実した夏休みを二中生全員が送れることをこころから願っております。みなさま、有意義な夏休みをお過ごしください。



◇◆部活動の様子◇◆

○野球部……

5月25日下記選手権大会11ブロック予選1回戦に保谷中・明保中との合同チームで参加し、東村山第二中学校と対戦し1対8で5回コールド負けとなりました。続いて6月8日に多摩大会11ブロック予選1回戦に合同チームで参加し、東大和第二中学校と対戦して2対3で勝利、2回戦では東村山第五中と対戦し、5対6で惜しくも敗退。顧問より／これらの大会をもって3年生は引退となりました。夏から新チーム（2年生4名、1年生4名の合計8名）が始まります。

○サッカー部……

11支部夏季大会に参加。東村山第二中と対戦して0対8で惜敗。続いて東村山第七中と対戦して3対4で惜敗。最後は東久留米西中と対戦して9対1で勝利となりました。顧問より／3年生、お疲れ様でした。残念ながら次へはすすめませんでしたが、1、2年生は先輩たちの頑張りを引き継いで市内大会に向けて頑張っていきましょう。

○バスケットボール部……

秋に行われる11ブロック新人大会に向けて日々練習に取り組んでいます。今は基礎練習を中心に夏休みは実践的な練習をし、チームとしても人としても強くなるよう頑張っています。

○テニス部……

男子テニス部は6月2日に都総体予選第9ブロック大会に参加し、府中第六中と対戦。2対3で1回戦敗退。続いて多摩大会第9ブロック大会予選に6月30日に参加し、1回戦は府中第九中と対戦し3対2で勝利、その後に2回戦は府中第五中と対戦し1対4で敗退。顧問から／最後の大会では勝利を目標に粘り強く臨んだ結果、目標を達成することができました。

○手芸部……

個人の作品作りとして裁縫レジン、アイロンビーズなどに取り組んでいます。また全体で協同作品にも挑戦しています。顧問から／日々各部員が取り組む内容をお願いします。決めて作品作りをすすめています。部全体での共同制作のアイディアも固まり、夏休み中の部活動を通して完成に向けて一步一步みんなで団結して頑張っていきたいと思います。

○ボランティア部……

地域の人たちと協力して種からお花を育て学校を明るくし、彩りをもたせる活動をしています。校門横の花壇やプランターの維持管理をしています。また七夕プロジェクトを企画して、笹を紙で作し、短冊に願いを生徒や先生たちから書いてもらう企画を行いました。顧問から／今年から部員の人数も増え、やれることが増えてきました。今年度は種から花の苗を育てて栽培すること、そして藍染めに挑戦などもすすんでいます。

○文芸部……

論文、作文、エッセイコンテストに応募しています。昨年度は「言の葉大賞」「世界の幸せカタチにする」に応募しました。主な活動は個人で創作小説を書いています、リレー小説にも挑戦しています。冬が近づくと百人一首にも挑戦しています。顧問から／活動内容を考えながら主体的に楽しく活動しています。

○自然科学部……

自由研究をテーマに自分で興味ある分野の研究を行い、レポートにまとめています。1学期は、ダイラタンシー現象、学校の植物たち、Jリーグチームの研究、バスボム作り、ペットボトルロケット、筋肉と骨、浮力の発生、使い捨てカイロなどの研究に取り組んでいます。顧問から／趣味や特技を含め様々な分野での研究を楽しんでいます。今後のレポートの仕上がりに期待しています。